

令和8年2月市議会建設水道委員会資料

第11号議案 令和7年度長崎市水道事業会計補正予算（第3号）

目次	ページ
1 国の1次補正に伴う国庫補助事業について .....	2～9
2 国の1次補正に伴う県施行負担金について .....	10～13
3 新浄水場共同整備事業に係る継続費の設定 及び債務負担行為の補正について .....	14～24
4 新市庁舎建設事業費負担（市庁舎跡地再整備等） の継続費の補正について .....	25～34
5 他会計補助金の増額補正について .....	35～37
6 南部上下水道事務所における電気使用料還付金について .....	38
7 水道事業会計補正予算（第3号）総括表 .....	39～41

上下水道局

令和8年2月

# 1 国の1次補正に伴う国庫補助事業について

事業名	補正予算額
(1) 配水施設整備事業	千円 750,000

## ア 概要

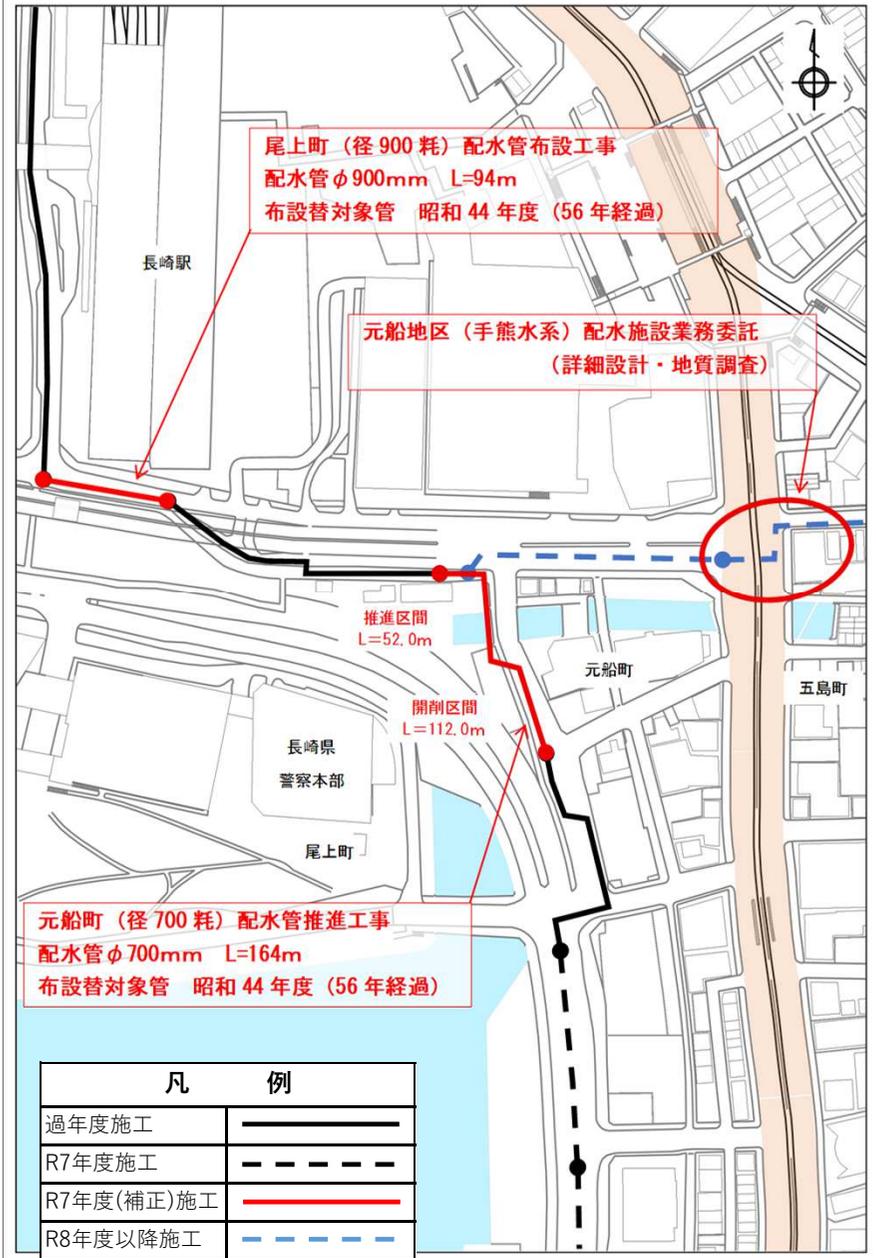
- ・管路の長寿命化、耐震化、破損事故の未然防止、漏水対策などを目的として老朽管の更新、新規布設等を優先順位に基づいて実施
- ・現在、令和5年度から令和9年度までの5か年継続事業（第12次配水施設整備事業）を実施中  
（総事業費110億円、総事業量：φ30～900mm、L=31.4km）
- ・今回の補正は、国の1次補正に伴い、令和8年度に予定していた国庫補助事業等の一部を令和7年度に前倒して実施するためのもの

## イ 内容

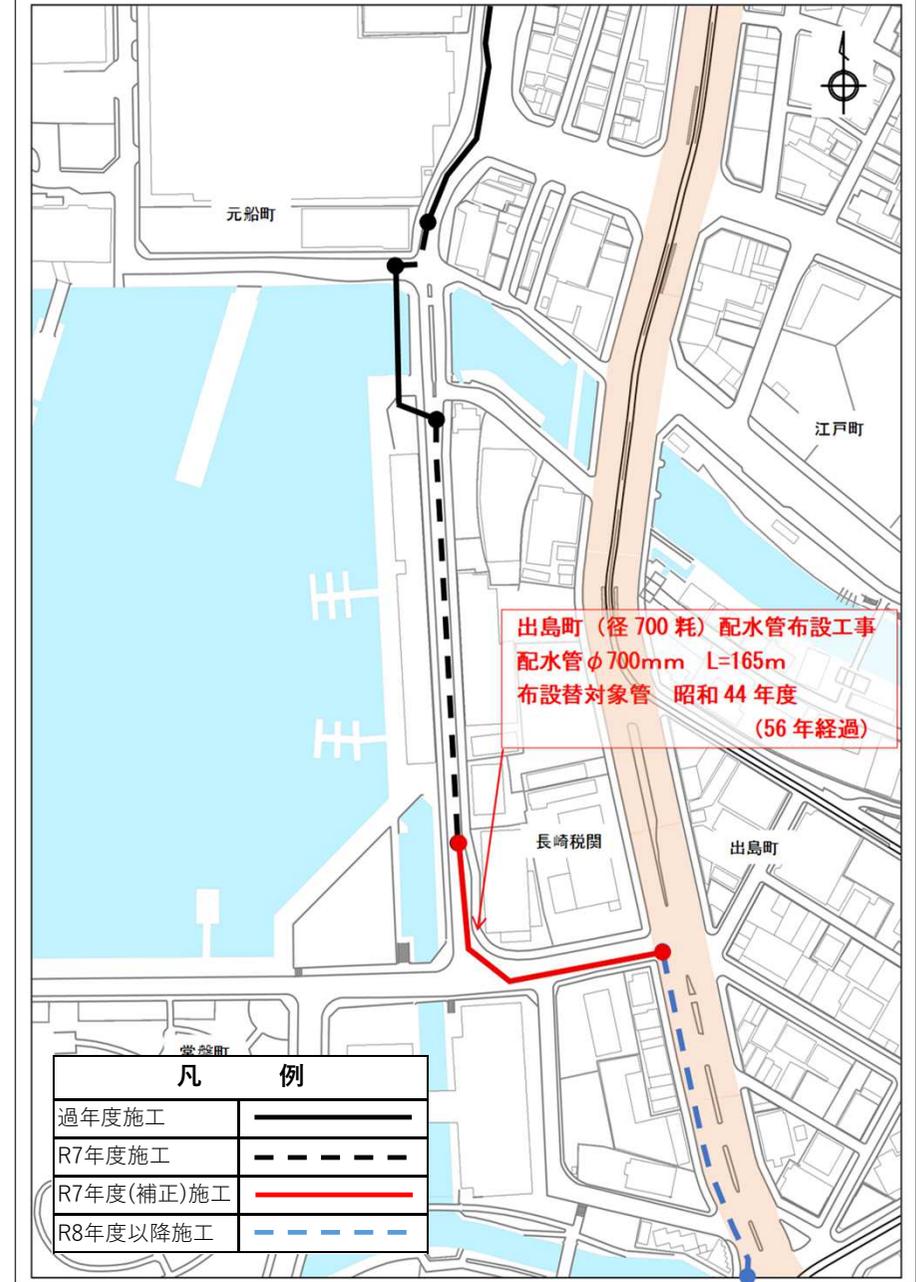
主な事業箇所	事業内容
尾上町（径900耗）配水管布設工事	配水管φ900mm L=94m
元船町（径700耗）配水管推進工事	配水管φ700mm L=164m
出島町（径700耗）配水管布設工事	配水管φ700mm L=165m
上戸町3丁目（径600耗）配水管推進工事	配水管φ600mm L=158m
草住町・三和町（径500耗）配水管布設工事	配水管φ500mm L=190m
大浦町（径400耗）配水管布設工事（4）	配水管φ400mm L=100m
立山地区（径250耗）送水管布設工事	送水管φ250mm L=270m
馬町・中町（径400・350耗）送・配水管布設工事	送・配水管φ350～400mm L=143m
元船地区配水施設業務委託（設計・測量）	設計業務、測量業務 一式
合 計	総延長 φ250～900mm L=1,284m

# 施工箇所平面図(配水施設整備事業)

配水施設整備事業 位置図 (尾上町・元船町)

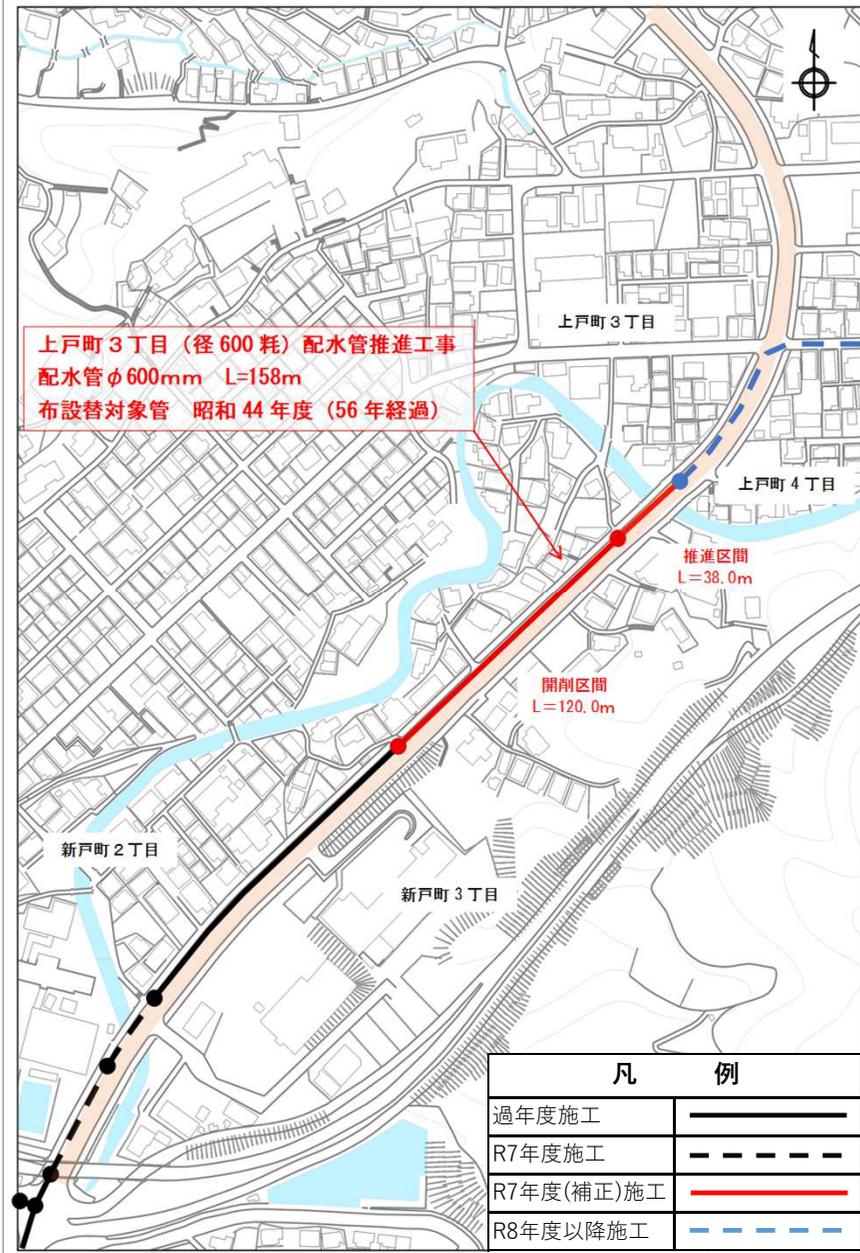


配水施設整備事業 位置図 (出島町)

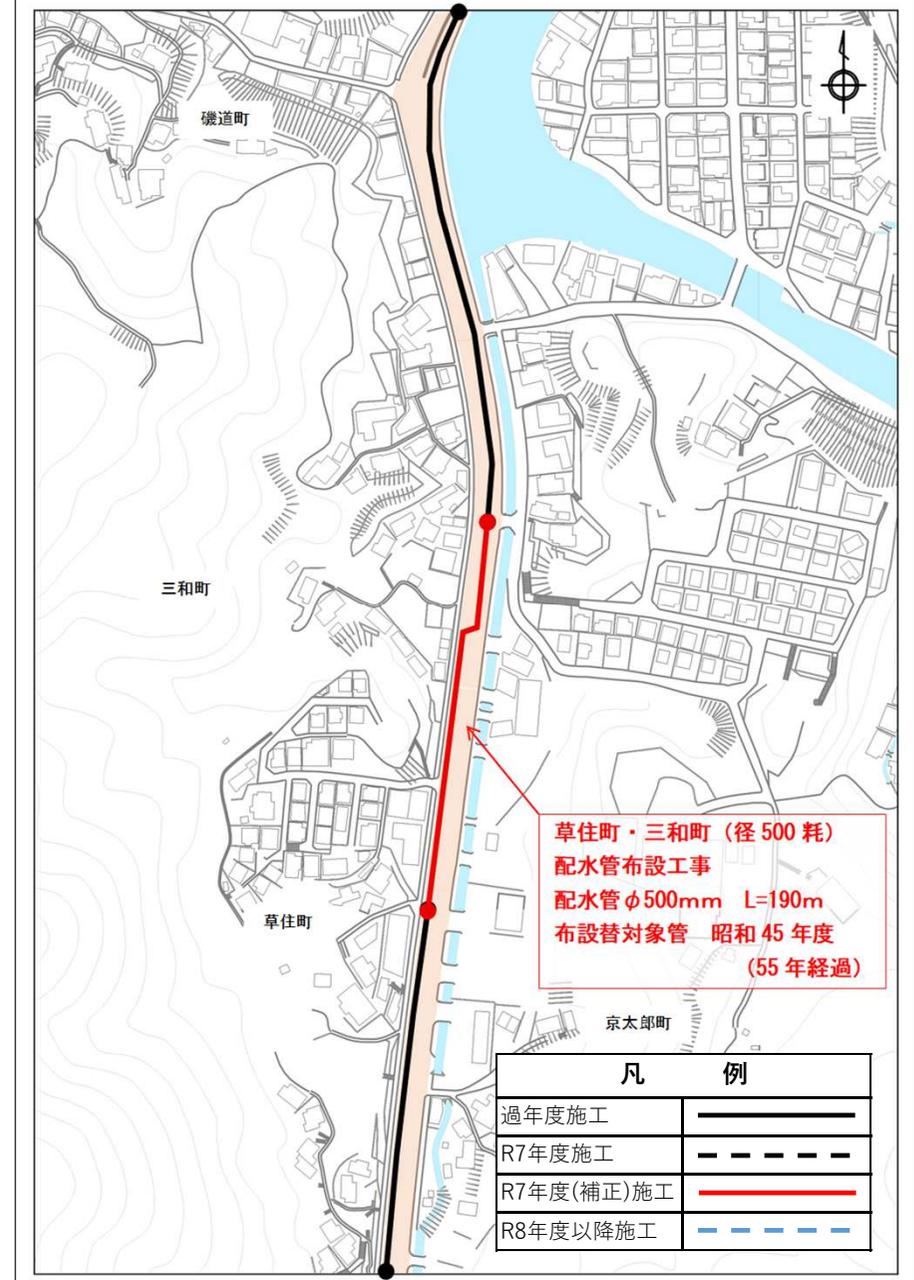


# 施工箇所平面図(配水施設整備事業)

配水施設整備事業 位置図(上戸町3丁目)

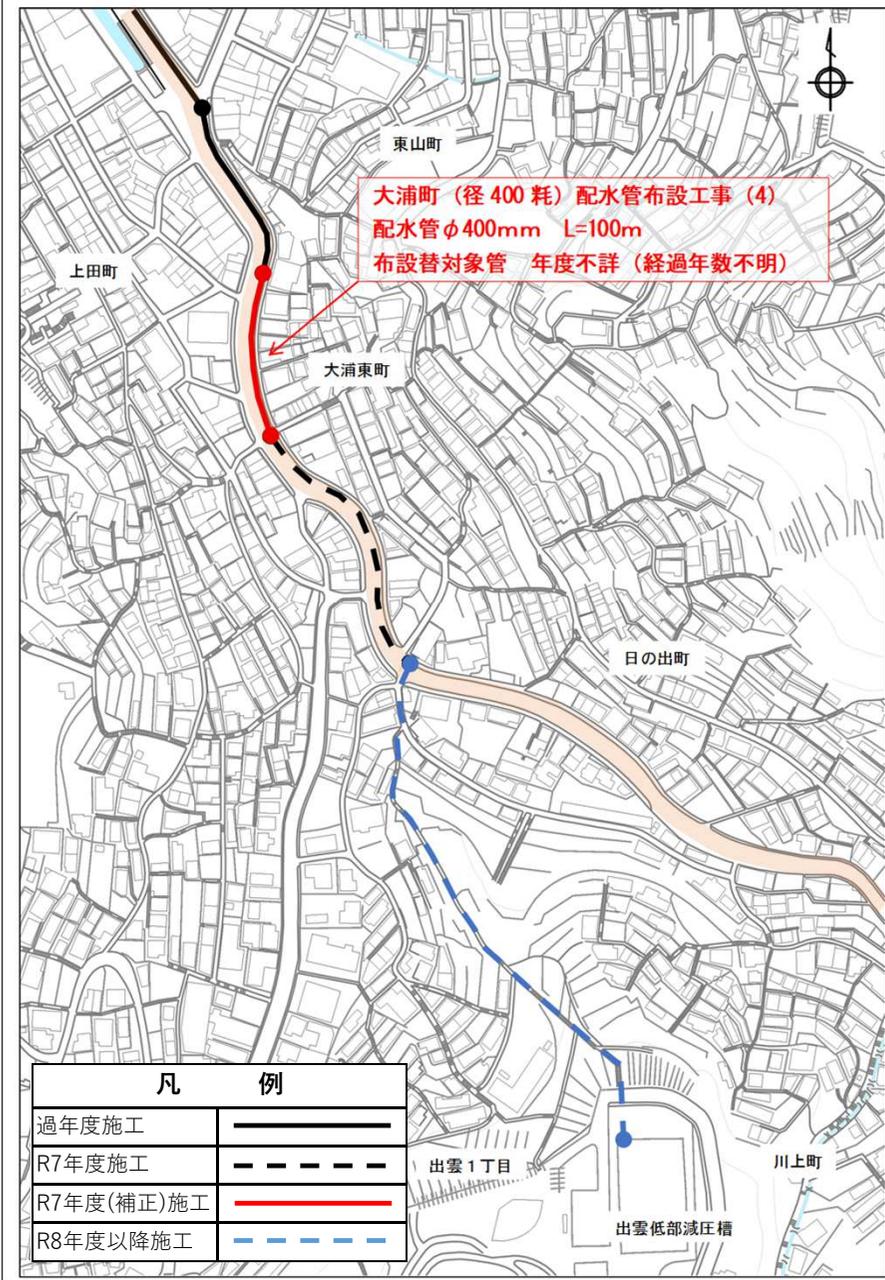


配水施設整備事業 位置図(草住町・三和町)

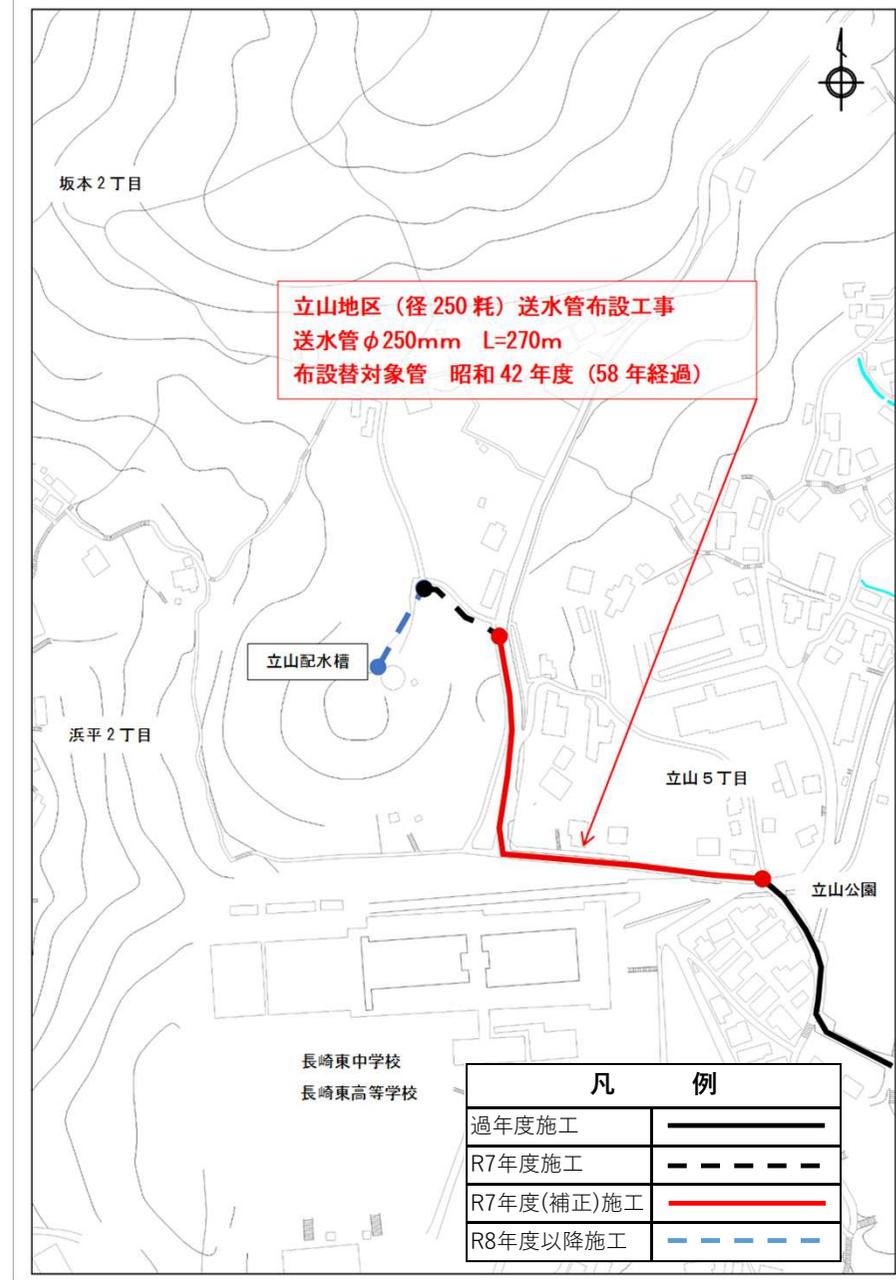


# 施工箇所平面図(配水施設整備事業)

配水施設整備事業 位置図(大浦町(4))



配水施設整備事業 位置図(立山地区)

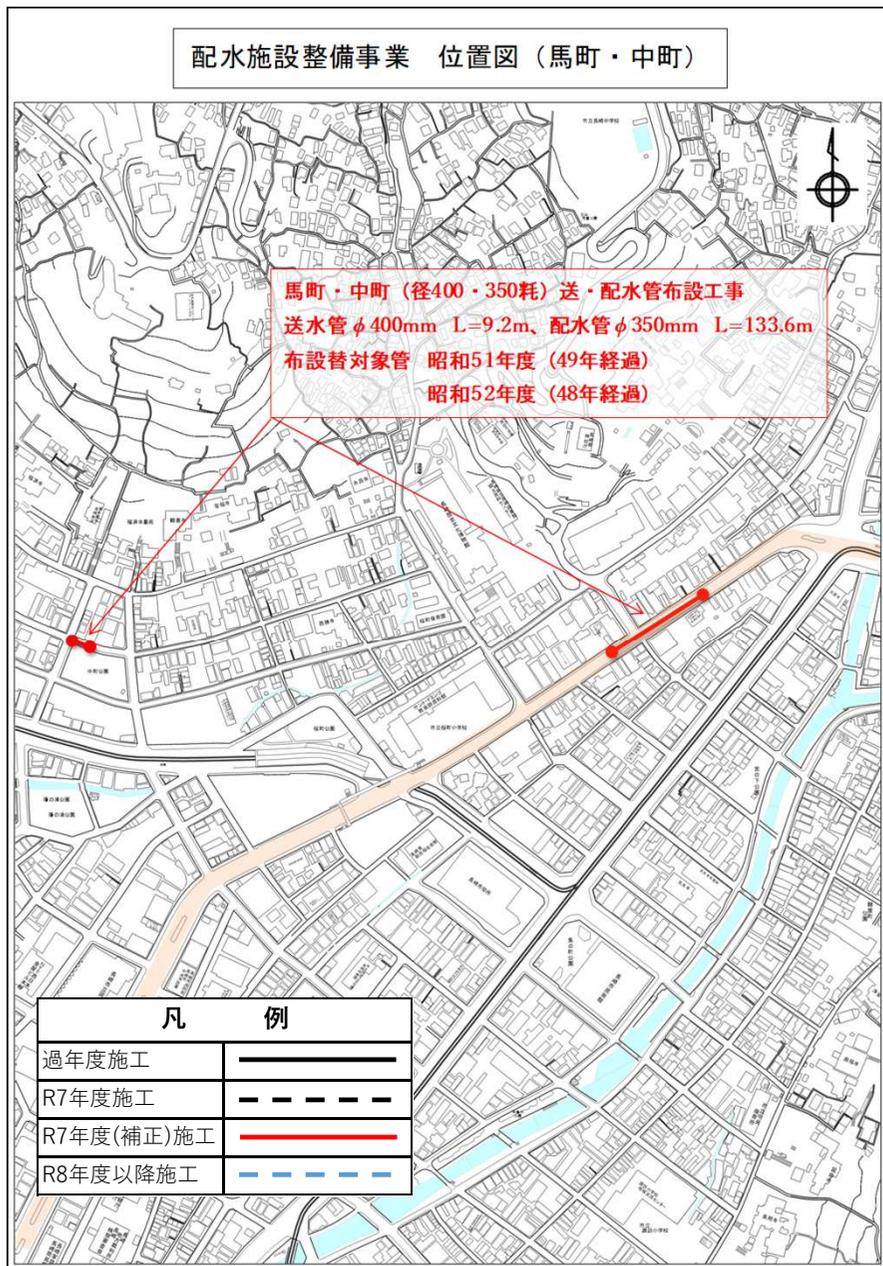


# 施工箇所平面図(配水施設整備事業)

## 事業進捗状況

第12次配水施設整備事業 (R5～R9)  
 総事業費：11,000,000千円

年度	R5～R6	R7 (見込み)	R7補正	R8～R9	合計
施工延長 (m)	15,162	5,350	1,284	9,583	31,379
進捗率 (%)	48.3	65.4	69.5	100	—



ウ 補正予算額及び財源内訳

(単位：千円)

予算科目	区分	事業費	財源内訳					
			企業債 ※1	出資金 ※2	国庫補助金 ※3	その他	自己資金	
配水施設 整備事業費	補正前	補助	412,540	200,000	—	137,513	—	75,027
		単独	1,018,460	—	—	—	—	1,018,460
		計	1,431,000	200,000	—	137,513	—	1,093,487
	補正額	補助	695,258	—	61,100	291,246	—	342,912
		単独	54,742	—	51,600	—	—	3,142
		計	750,000	—	112,700	291,246	—	346,054
	補正後	補助	1,107,798	200,000	61,100	428,759	—	417,939
		単独	1,073,202	—	51,600	—	—	1,021,602
		計	2,181,000	200,000	112,700	428,759	—	1,439,541

※1 充当率100%

※2 一般会計出資金（水道管路の耐震化事業費の1/2）（交付税措置率 50%）

※3 防災・安全交付金（水道総合地震対策事業 補助率1/3）

事業名	期間	総事業費
(2) 高島地区海底送水管更新事業	令和7年度 ～令和9年度	千円 1,880,000

### ア 概要

- ・高島地区へ送水している送水管が老朽化し漏水が多いことから、海底部の送水管を更新するもの
- ・国の1次補正に伴い、令和8年度に予定していた国庫補助事業等の一部を令和7年度に前倒して実施するもの。また、計画的な事業進捗を図るため継続費を設定するもの

施行期間 : 令和7年度～令和9年度(継続費)  
 総事業費 : 1,880,000千円  
 口径・延長 : φ100mm 5,387m

### イ 継続費の財源内訳

(単位:千円)

年度	年割額 (支払予定額)	財源内訳 (支払予定額に対する財源)				
		企業債※1	出資金	国庫補助金※2	その他	自己資金
令和7年度	— (515,200)	—	—	— (257,600)	—	— (257,600)
令和8年度	—	—	—	—	—	—
令和9年度	1,880,000 (1,364,800)	470,000 (470,000)	—	940,000 (682,400)	—	470,000 (212,400)
合計	1,880,000	470,000	—	940,000	—	470,000

※1 辺地債 : 充当率50% (交付税措置率80%)

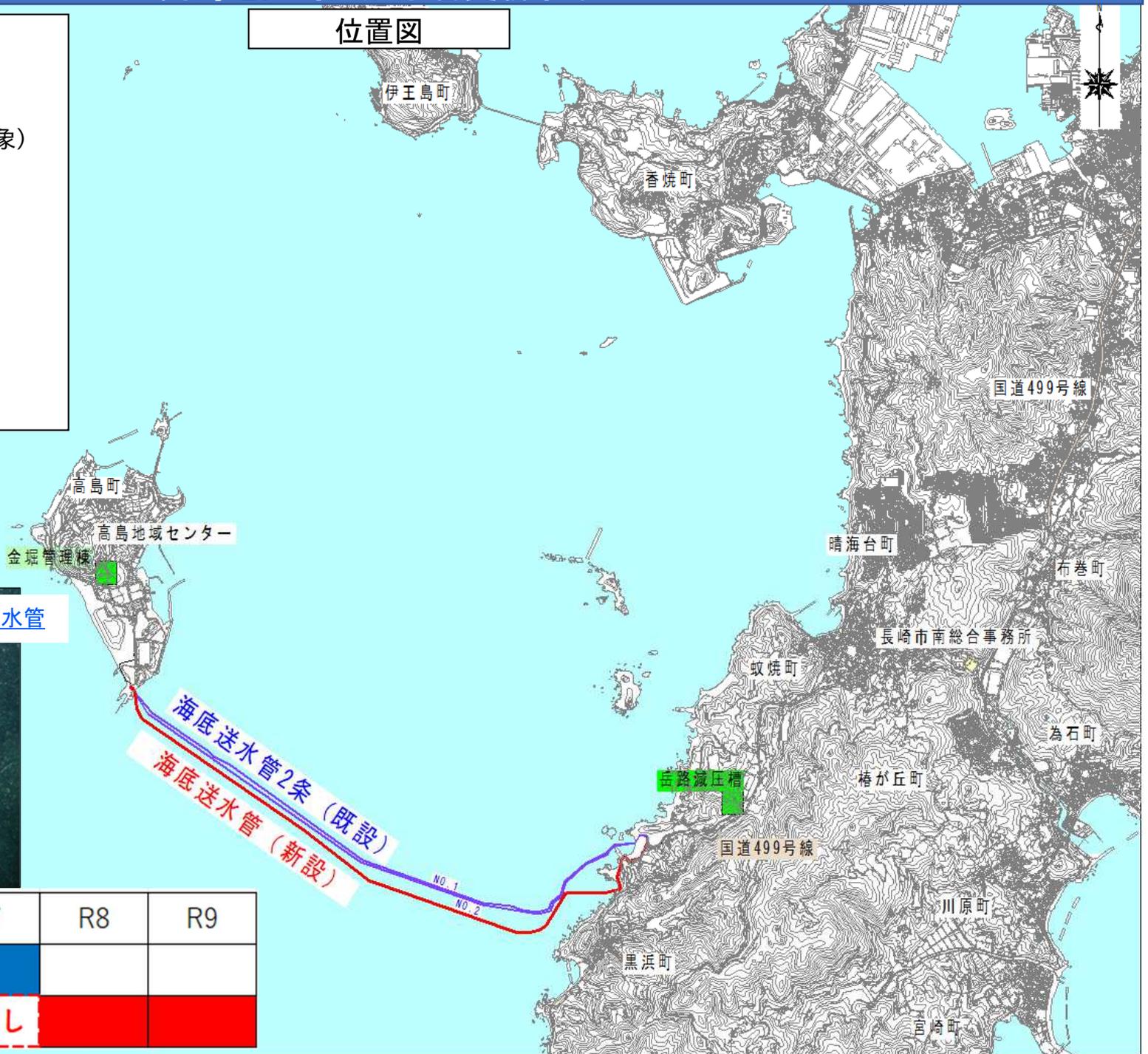
※2 国庫補助金 : 防災・安全交付金 (海底送・配水管更新事業 補助率1/2)

# 高島地区海底送水管更新事業

## 位置図

【既設海底送水管の概要】  
 管種 1重鉄線鍍装ポリエチレン管  
 口径 φ200mm  
 延長 NO.1 L=5,110m  
       NO.2 L=5,190m(更新対象)  
 布設年度 昭和53年(47年経過)  
 ※法定耐用年数:40年

【工事概要】  
 管種 海底部 特殊ポリエチレン管  
       陸上部 GX・DIP  
 口径 φ100mm  
 延長 海底部 4,998m  
       陸上部 389m  
       計 5,387m



概要	R6	R7	R8	R9
詳細設計				
工事		前倒し		

## 2 国の1次補正に伴う県施行負担金について

事業名	補正予算額
(1) 浄水施設事業	千円 39,967

### ア 概要

- ・浦上川の洪水対策として県が施行する長崎水害緊急ダム建設事業（浦上ダム再開発）について、国の1次補正に伴い、令和8年度に予定していた事業を令和7年度に前倒して実施することになったため、これに係る県施行負担金を増額補正するもの

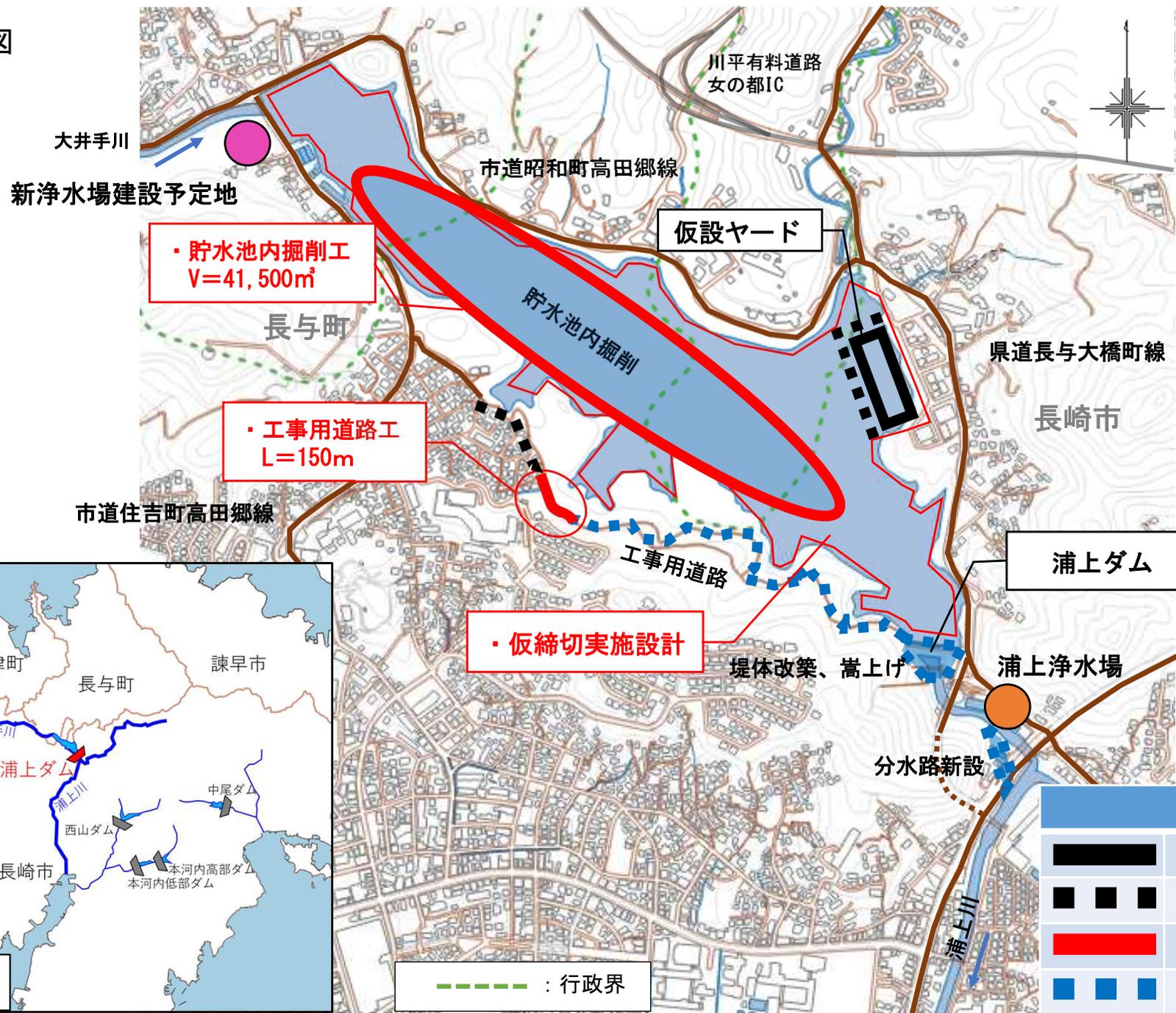
### イ 内容

長崎水害緊急ダム建設事業（浦上ダム再開発）に関する負担金 39,967千円

区分	実施項目	総事業費 (千円)	負担割合	負担金額
当初①	○浦上ダム再開発に伴う準備工 ・仮設ヤード工（盛土、岸壁工） ・工事用道路工 L=430m	480,000	1.7%	8,160
補正②	○浦上ダム再開発に伴う準備工 ・貯水池掘削工 V=41,500m <sup>3</sup> ・工事用道路工 L=150m ・仮締切実施設計	2,351,000	1.7%	39,967
計①+②		2,831,000		48,127

# 長崎水害緊急ダム建設事業(浦上ダム再開発)に関する負担金

位置図



凡 例	
■	過年度
■ ■ ■	令和 7 年度
■	令和 7 年度 (補正)
■ ■ ■	令和 8 年度以降

仮設ヤード (R7.12 時点)



工事用道路 (R7.12 時点)



ウ 補正予算額及び財源内訳

(単位：千円)

予算科目		事業費	財源内訳				
			企業債	出資金 ※1	国庫補助金	その他 ※2	自己資金
浄水施設費	補正前	1,387,915	—	4,500	—	7,794	1,375,621
	補正額	39,967	—	—	—	1,730	38,237
	補正後	1,427,882	—	4,500	—	9,524	1,413,858

※1 一般会計出資金（公営企業の脱炭素化の取組に要する経費の1/2）  
（交付税措置率 30～50%）

※2 基金繰入金 9,159千円、その他負担金 365千円

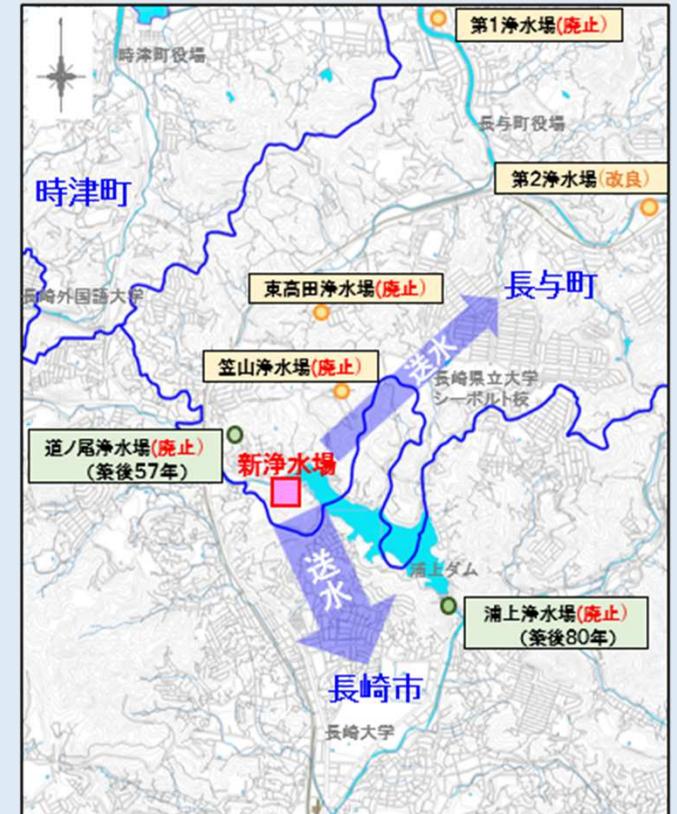
### 3 新浄水場共同整備事業に係る継続費の設定及び債務負担行為の補正について

事業名	総事業費
(1) 新浄水場共同整備事業	(設計及び建設工事) 25,221,405千円
	(運転維持管理) 4,489,100千円
	計 29,710,505千円

#### ア 事業の概要

- ・長崎市と長与町は、将来の水需要を踏まえ、新たな浄水場を共同で整備し、あわせて双方の複数の老朽化した浄水場を廃止することで施設の更新費用の縮減と経営基盤の強化を図ることとしている
- ・また、事業の実施にあたっては、財源の確保や民間活力導入によるコスト縮減効果等を目的として、DBO方式を採用

事業名	長崎市・長与町新浄水場共同整備事業
事業主体	長崎市上下水道局（共同事業者：長与町水道局）
事業手法	DBO方式（設計・施工・運転管理一括発注方式）
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新浄水場整備</li> <li>・場外施設整備（配水池、ポンプ場整備、既存浄水場改良）</li> <li>・管路整備（導・送・配水管路）</li> <li>・新浄水場の運転維持管理業務及び場外施設保守点検業務</li> </ul>
事業期間	令和7年度～令和29年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新浄水場供用開始 令和15年4月</li> <li>・運転維持管理期間 令和15年度～令和29年度（供用開始から15年間）</li> </ul>



新浄水場共同整備イメージ図

## イ 施設の概要

### ●事業内容

- ・新浄水場整備
- ・配水池・ポンプ場整備、既存浄水場の改良及び新導水ポンプ場等の場外施設整備
- ・新浄水場外管路（導・送・配水管路等）の整備
- ・新浄水場の運転維持管理業務及び場外施設の保守点検業務
- ・設計、建設の監督業務

### 新浄水場（共同施設）

施設能力	29,535 m <sup>3</sup> /日
水源	浦上ダム、JR長崎トンネル湧水、萱瀬ダム
水利使用可能水量	39,500 m <sup>3</sup> /日
浄水処理方式	前処理+膜ろ過（予定）
建設予定地	北部下水処理場跡地 ・ 廃止年月日：平成15年11月 ・ 所在地：長崎県西彼杵郡長与町高田郷 298-1ほか1筆 ・ 敷地面積：14,300.67 m <sup>2</sup>



建設予定地航空写真

### その他の施設（共同施設、長崎市単独施設）

導水施設	・ 導水管 工事延長 2.9km
送水施設	・ 送水管 工事延長 3.5km ・ 送水ポンプ施設 1カ所
配水施設	・ 配水管 工事延長 0.6km ・ 新配水池 6,000m <sup>3</sup>

### 新浄水場の施設能力配分表

市町	施設能力 (m <sup>3</sup> /日)	比率
長崎市	25,880	87.62%
長与町	3,655	12.38%
全体	29,535	100.00%

## ウ 補正予算の内容

- ・新浄水場共同整備事業においては、令和7年2月議会において令和7年度から令和29年度までの債務負担行為を設定し、事業者選定を進めてきたが、令和8年2月に事業者との契約が成立したことから、今後、事業を円滑に進めていくために、現在設定している債務負担行為の金額を、設計及び建設工事に要する経費を継続費として、また、建設後の運転維持管理に係る経費を債務負担行為として設定するもの

### 【当初設定額】

- ・債務負担行為（設計、建設工事費及び運転維持管理費） （単位：千円）

事項	期間	限度額
新浄水場共同整備事業	令和7年度から 令和29年度まで	29,980,000



### 【変更後】

- ・継続費（設計及び建設工事費） （単位：千円）

事項	期間	事業費
新浄水場共同 整備事業	令和7年度から 令和14年度まで	25,221,405

- ・債務負担行為（運転維持管理費） （単位：千円）

事項	期間	限度額
新浄水場共同 整備事業	令和7年度から 令和29年度まで	4,489,100

事 項 名	期 間	事業費
(2) 継続費（設計及び建設工事費）	令和7年度 ～令和14年度	千円 25,221,405

### ア 継続費の内訳

・ 年度別事業費の内訳

(単位:千円)

年度	事業費	内訳		
		調査設計費	工事費	施工監理費
令和7年度	—	—	—	—
令和8年度	383,476	299,106	—	84,370
令和9年度	962,012	846,182	—	115,830
令和10年度	2,087,403	—	1,993,683	93,720
令和11年度	7,171,072	—	7,027,302	143,770
令和12年度	7,749,165	—	7,566,015	183,150
令和13年度	4,084,641	—	3,914,801	169,840
令和14年度	2,783,636	—	2,773,846	9,790
合計	25,221,405	1,145,288	23,275,647	800,470

## イ 継続費の財源内訳

・ 年度別事業費の財源内訳

(単位:千円)

年度	事業費	財源内訳				
		企業債※1	出資金※2	国庫補助金※3	その他※4	自己資金
令和7年度	—	—	—	—	—	—
令和8年度	383,476	89,900	89,900	72,303	131,343	30
令和9年度	962,012	176,300	176,200	146,578	339,299	123,635
令和10年度	2,087,403	559,600	559,600	294,437	673,604	162
令和11年度	7,171,072	1,904,300	1,904,200	1,682,883	1,679,568	121
令和12年度	7,749,165	2,024,500	2,024,400	1,763,020	1,937,128	117
令和13年度	4,084,641	1,104,000	1,103,900	774,125	1,102,559	57
令和14年度	2,783,636	772,600	772,500	399,700	838,803	33
合計	25,221,405	6,631,200	6,630,700	5,133,046	6,702,304	124,155

※1 充当率100%

※2 一般会計出資金（水道広域化推進事業費の1/2）（交付税措置率 60%）

※3 防災・安全交付金（水道施設再編推進事業 補助率1/3）

※4 建設受託金（長与町：6,610,086千円）、他会計負担金（下水道会計負担分：92,218千円）

事項名	期間	限度額
(3) 債務負担行為（運転維持管理費）	令和7年度 ～令和29年度	千円 4,489,100

#### ア 主な業務内容

- ・新浄水場の運転管理及び運転監視など運転維持管理業務
- ・新浦上配水池及び道ノ尾配水池など場外施設の保守管理業務

#### イ 債務負担行為の財源内訳

(単位:千円)

期間	区分	事業費	財源内訳				
			企業債	出資金	国庫補助金	その他※1	自己資金
R7年度～ R29年度	運転維持 管理費	4,489,100	—	—	—	662,051	3,827,049

※1 営業収益・その他負担金（長与町：662,051千円）

## 【参考】長崎市・長与町新浄水場共同整備事業

### 1 契約内容

件名		長崎市・長与町新浄水場共同整備事業
契約金額		28,910,035,000円(税込)
落札金額		26,281,850,000円(税抜)
内訳	設計及び建設工事業務	22,200,850,000円(税抜)
	運転維持管理業務	4,081,000,000円(税抜)
相手方		協和機電工業グループ 代表企業 協和機電工業(株) 代表者 代表取締役 坂井 崇俊 所在地 長崎市川口町10番2号
契約期間		令和8年2月10日から令和30年3月31日まで
契約の方法		総合評価一般競争入札(DBO方式)
契約締結日		令和8年2月10日

### 2 事業実施企業

	企業名
代表企業	協和機電工業(株)(※)
構成企業 (7社)	(株)NJS長崎出張所、(株)大建設計九州事務所、富洋設計(株)長崎出張所 (株)安藤・間九州支店、(株)西海建設(※)、星野管工設備(株)(※)、 (株)協環(※)

(※) 市内登録業者

# 【参考】長崎市・長与町新浄水場共同整備事業

## 3 実施体制

### 入札参加グループ

代表企業：協和機電工業(株)

#### 設計・建設

##### 設計・建設JV

代表企業：(株)安藤・間 九州支店

##### 設計

(株)NJS 長崎出張所  
(株)大建設 九州事務所  
富洋設計(株) 長崎出張所

##### 工事（土木建築）

(株)安藤・間 九州支店  
(株)西海建設 (※)

##### 工事（機械）

協和機電工業(株) (※)

##### 工事（電気）

協和機電工業(株) (※)

##### 工事（管路）

(株)安藤・間 九州支店  
星野管工設備(株) (※)

#### 運転維持管理

##### SPC（特別目的会社）

代表企業：(株)協環 (※)

##### 構成企業

協和機電工業(株) (※)

(※)：市内登録業者

## 【参考】長崎市・長与町新浄水場共同整備事業

### 4 契約までの経緯

日 程	内 容
令和7年1月22日	実施方針等の公表
令和7年1月31日	実施方針等に関する説明会、事業予定地の見学会の開催
令和7年2月議会	【予算議案】債務負担行為の設定
令和7年3月14日	特定事業の選定及び公表
令和7年4月14日	入札公告・入札説明書等の公表
令和7年4月21日	入札説明書等に関する説明会、事業予定地の見学会の開催
令和7年6月6日	参加資格審査に関する書類の提出期限
令和7年10月31日	提案審査に関する書類の提出期限
令和8年1月7日	落札候補者の選定（入札参加者は落札候補者1グループのみ） ・受注者選定審査会において、協和機電工業グループを落札候補者として選定
令和8年1月13日	落札者の決定
令和8年2月10日	事業契約の締結



## 【参考】長崎市・長与町新浄水場共同整備事業



新浄水場建設予定地現況写真



新浄水場完成イメージ

#### 4 新市庁舎建設事業費負担(市庁舎跡地再整備等)の継続費の補正について

継 続 費 事 項	期 間	補正額
新市庁舎建設事業費負担 市庁舎跡地再整備等	令和4年度から 令和9年度まで	2,837 <sup>千円</sup>

##### (1) 補正内容

- ・市庁舎別館を解体し、その跡地に公用車駐車場を整備するにあたり、令和4年度から令和9年度まで継続費を設定しているが、受注者より請負契約書第26条第6項（インフレスライド条項※）に基づき、請負代金額の増額変更の請求があったことから、市長部局における継続費の増額にあわせて、施設完成後に上下水道局が所有することになる床面積に応じた「水道事業会計及び下水道事業会計からの負担金」についても、同様に増額変更を行うもの

##### ※ インフレスライド条項

予期することのできない特別の事情により、工期内に日本国内において急激なインフレーション又はデフレーションを生じ、請負代金額が著しく不相当となったときは、発注者又は受注者は、請負代金額の変更を請求することができる。

##### インフレスライドとは

基準日以降に施工する部分（残工事）に相応する請負代金額について、基準日における賃金・物価で算出し直し請負代金額を変更する制度。ただし、残工事に相応する請負代金額の1%の増減は、受注者又は発注者が負担し変更の対象としない

## (2) 事業スケジュール

年度	R5 年度				R6 年度				R7 年度				R8 年度				R9 年度			
	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1
建築工事					<b>本工事上昇率 約5.15%</b> <small>(スライド後/スライド前)</small>								<b>残 工事 (スライド後)</b> <b>843,448,232 円</b>							
					<b>済 工事</b> <small>令和7年10月31日 インフレスライド請求(基準日)</small>				<b>残 工事 (スライド前)</b> <b>802,133,200 円</b>											
管工事													<b>管 工事</b>							
電気工事													<b>電気 工事</b>							

受注者負担分 (残工事の1%) 8,021,332円

インフレスライド 増額分  
(残工事の約4.15%) 33,293,700円

基準日 以降の  
残工事がスライド対象

## (3) 継続費の年割額

年度	補正前	補正額	補正後
	千円	千円	千円
令和4年度	-	-	-
令和5年度	299,400		299,400
令和6年度	423,900		423,900
令和7年度	423,900		423,900
令和8年度	493,900		493,900
令和9年度	353,900	33,294	387,194
合計	1,995,000	33,294	2,028,294

#### (4) これまでの契約変更経過

(単位:円)

種別	件名	契約日	内容	請負代金額	うち増額分
建築工事	公用車駐車場等 建設ほか工事	令和5年7月7日 契約議案可決 (令和5年6月議会)	当初契約	1,521,785,100	—
		令和7年3月13日 契約議案可決 (令和7年2月議会)	インフレスライド条項に基 づく請負代金額変更①	1,599,859,800	78,074,700
管工事	公用車駐車場等 建設管工事	令和7年9月19日	当初契約	135,889,600	—
電気工事	公用車駐車場等 建設電気工事	令和7年9月29日 契約議案可決 (令和7年9月議会)	当初契約	162,597,600	—

#### 今後の契約変更予定

(単位:円)

種別	件名	契約日	内容	請負代金額	うち増額分
建築工事	公用車駐車場等 建設ほか工事	令和8年6月議会 議案上程予定	インフレスライド条項に基 づく請負代金額変更②	1,633,153,500	33,293,700

今回の補正額

## (5) 上下水道局における継続費の年割額の補正

### ア 市庁舎別館解体・公用車等駐車場建設工事

【工事期間】令和5年度～令和9年度 【全体事業費】2,028,294千円

事業名	期間	事業費	負担割合	上下水道局負担額
市庁舎別館解体	R5年度～R8年度	812,760千円	33.9%※1	237,987千円※3
公用車等駐車場 建設工事	R7年度～R9年度	1,215,534千円	14.2%※2	172,607千円
合計		2,028,294千円		410,594千円

※1 旧庁舎別館の面積のうち上下水道局が所有する面積の割合

(参考)

※2 公用車駐車場棟の延床面積のうち上下水道局が所有する面積の割合

駐車台数(全体) 約125台

※3 事業費から国庫補助金を除いた額に負担割合を乗じて算出

うち上下水道局分 約34台

### イ 継続費の年割額

(単位:千円)

年 度	一般会計事業費			上下水道局負担金		
	補正前の額	補正額	補正後の額	補正前の額	補正額	補正後の額
令和4年度	—	—	—	—	—	—
令和5年度	299,400	—	299,400	87,714	—	87,714
令和6年度	423,900	—	423,900	124,153	—	124,153
令和7年度	423,900	—	423,900	73,611	—	73,611
令和8年度	493,900	—	493,900	70,134	—	70,134
令和9年度	353,900	33,294	387,194	50,254	4,728	54,982
合 計	1,995,000	33,294	2,028,294	405,866	4,728	410,594

ウ 上下水道局負担金継続費の年割額(会計別)

(単位:千円)

区分	事業年度	一般会計 事業費	上下水道局負担金		
			合計	水道事業会計	下水道事業会計
補正前の額	令和4年度	-	-	-	-
	令和5年度	299,400	87,714	52,628	35,086
	令和6年度	423,900	124,153	74,492	49,661
	令和7年度	423,900	73,611	44,167	29,444
	令和8年度	493,900	70,134	42,080	28,054
	令和9年度	353,900	50,254	30,152	20,102
	合計	1,995,000	405,866	243,519	162,347
補正額	令和4年度	-	-	-	-
	令和5年度	-	-	-	-
	令和6年度	-	-	-	-
	令和7年度	-	-	-	-
	令和8年度	-	-	-	-
	令和9年度	33,294	4,728	2,837	1,891
	合計	33,294	4,728	2,837	1,891
補正後の額	令和4年度	-	-	-	-
	令和5年度	299,400	87,714	52,628	35,086
	令和6年度	423,900	124,153	74,492	49,661
	令和7年度	423,900	73,611	44,167	29,444
	令和8年度	493,900	70,134	42,080	28,054
	令和9年度	387,194	54,982	32,989	21,993
	合計	2,028,294	410,594	246,356	164,238

エ 水道事業会計と下水道事業会計の負担割合

職員数(上下水道局長を除く)をもとに按分

水道事業会計(146人) : 下水道事業会計(90人) ⇒ 60% : 40%

オ 財源について

財源は水道事業及び下水道事業ともに全額自己資金

# (6) 概要

## 工事概要



# (6) 概要

## 工事概要

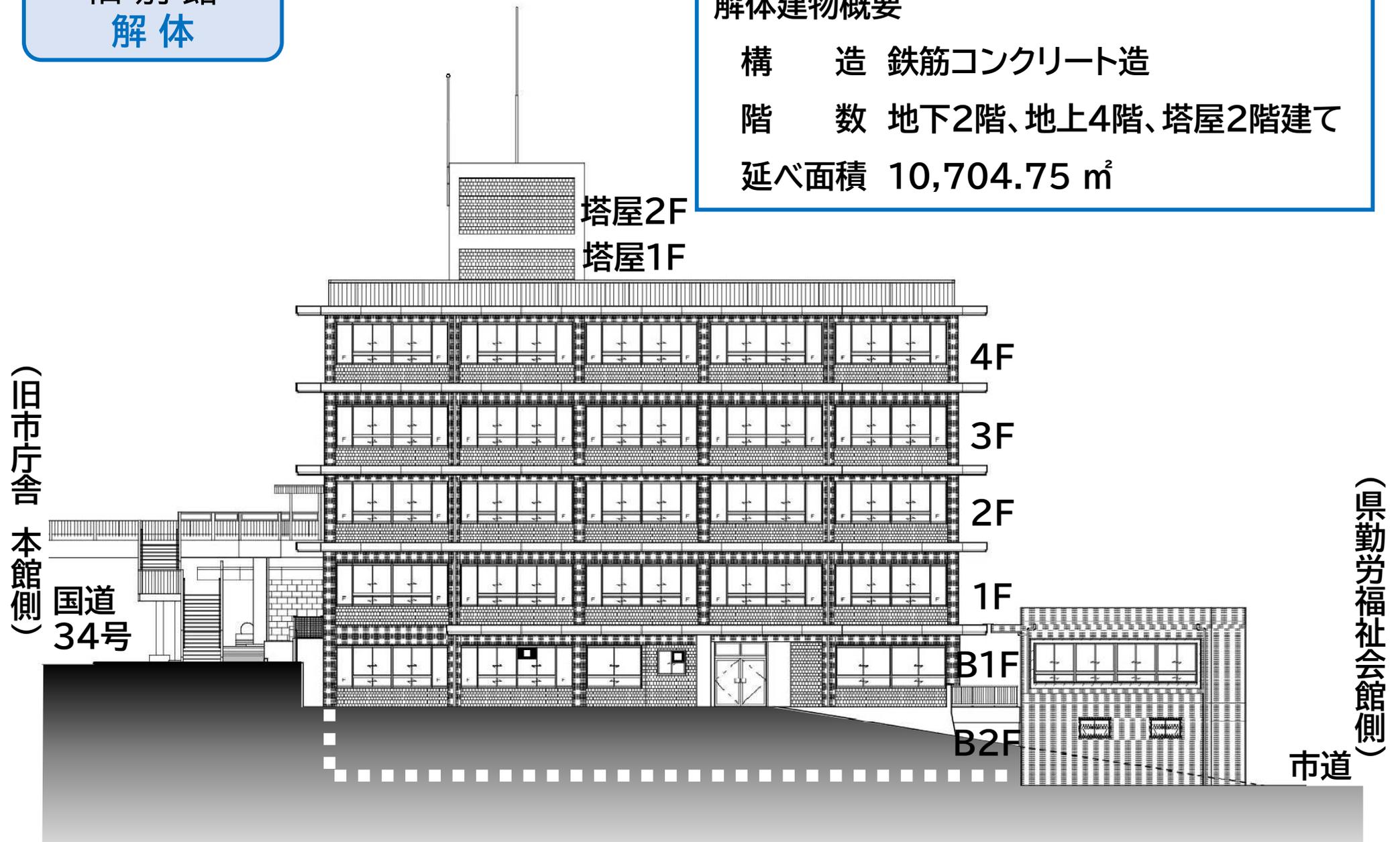
旧別館  
解体

### 解体建物概要

構造 鉄筋コンクリート造

階数 地下2階、地上4階、塔屋2階建て

延べ面積 10,704.75 m<sup>2</sup>



# (6) 概要

## 工事概要

公用車駐車場  
建設

### 建物概要

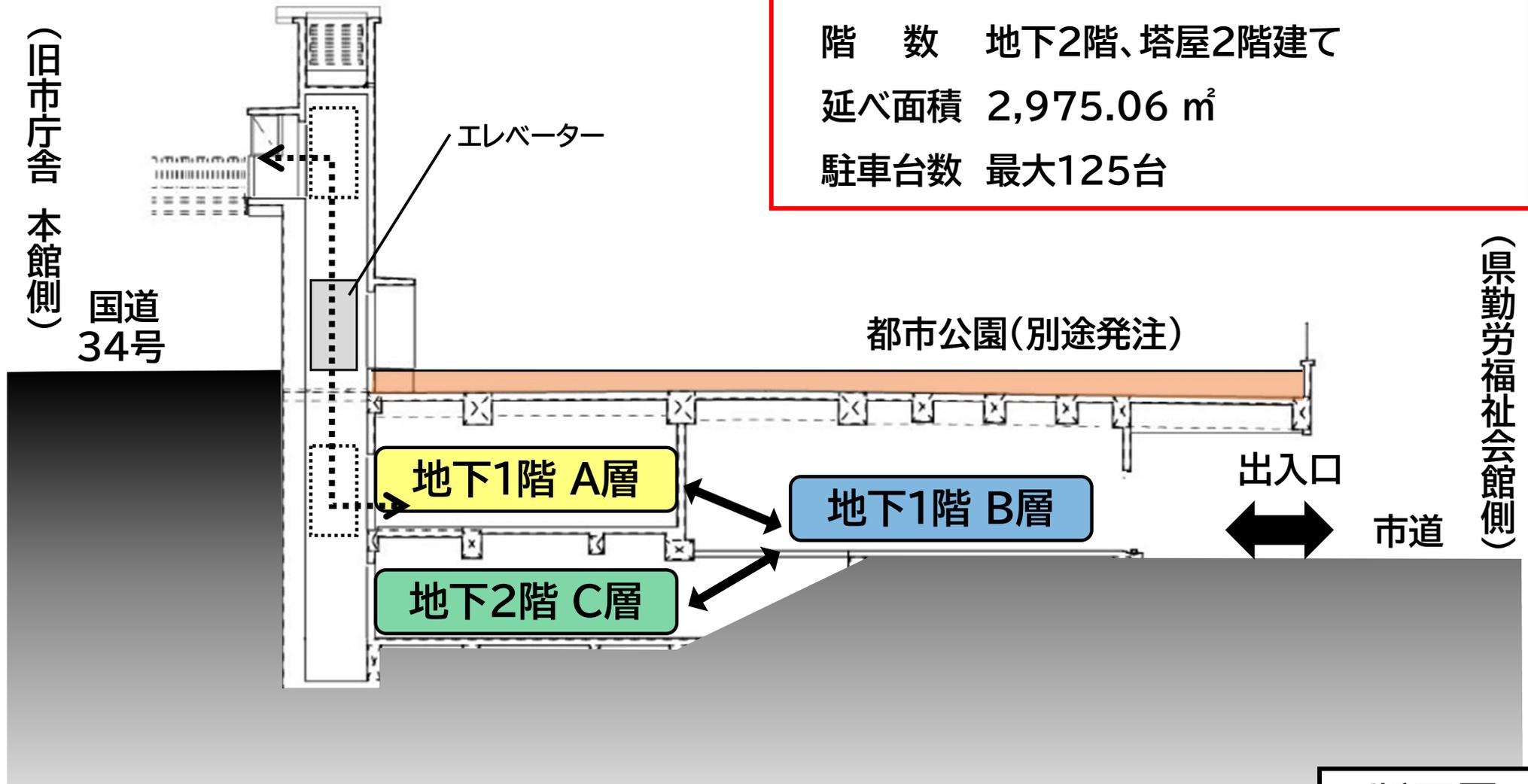
主要用途 駐車場

構造 鉄筋コンクリート造

階数 地下2階、塔屋2階建て

延べ面積 2,975.06 m<sup>2</sup>

駐車台数 最大125台

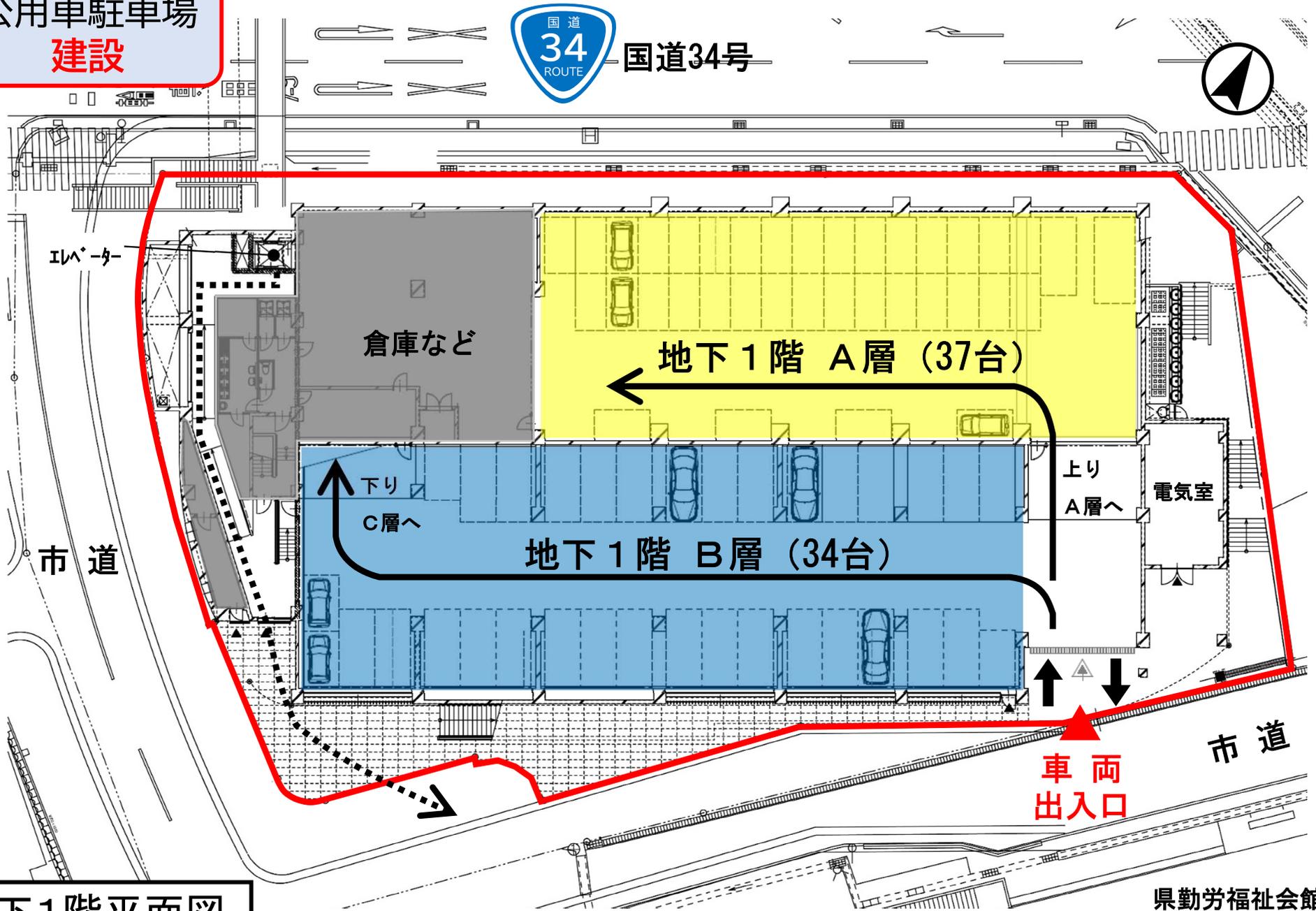


断面図

# (6) 概要

## 工事概要

公用車駐車場  
建設

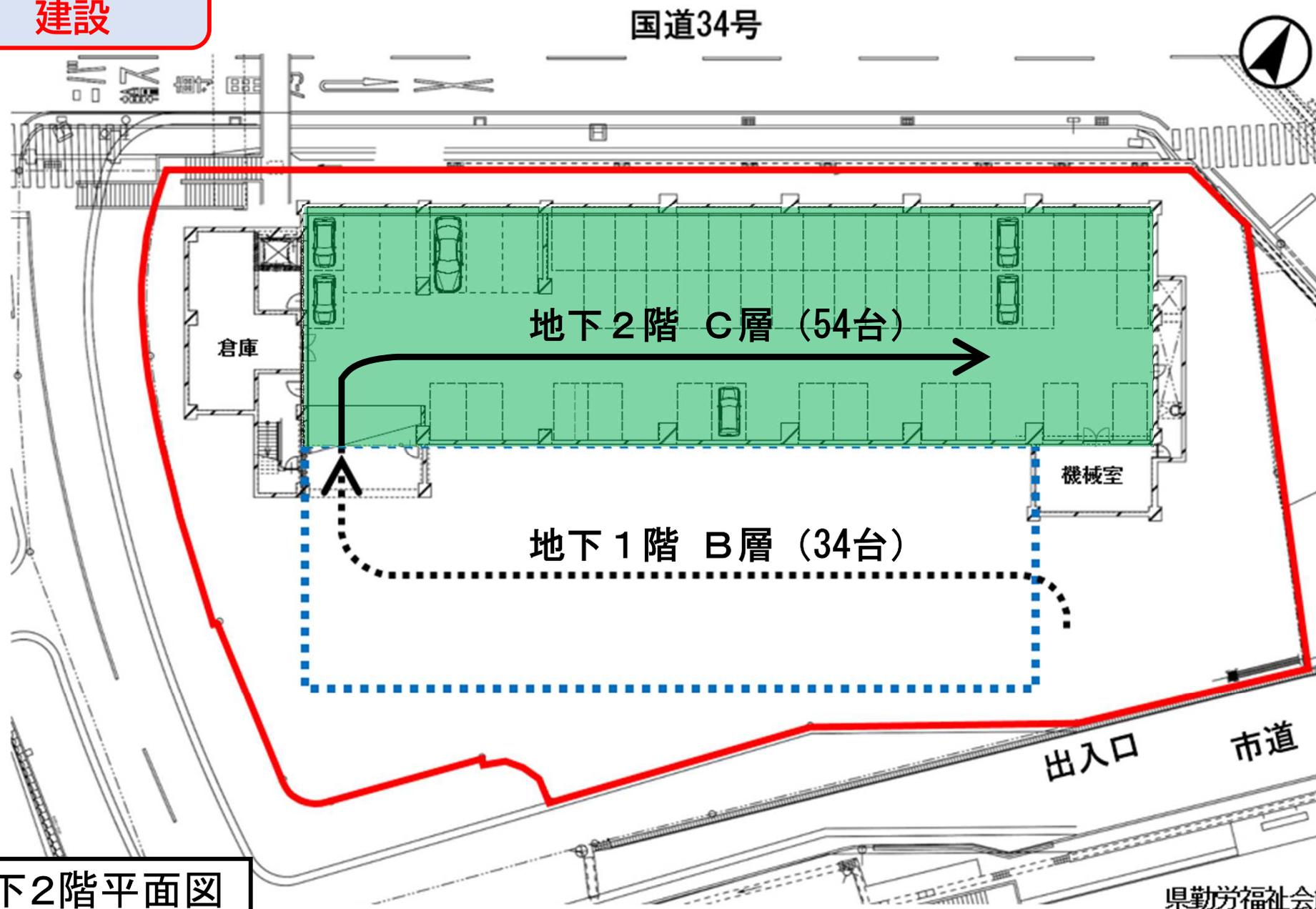


地下1階平面図

# (6) 概要

## 工事概要

公用車駐車場  
建設



地下2階平面図

## 5 他会計補助金の増額補正について

事業名	補正予算額
大雨に伴う災害に係る鹿児島県始良市への応援給水に要した経費	千円 549

### (1) 概要

- ・鹿児島県では令和7年8月8日未明から明け方に線状降水帯が繰り返し発生し、24時間降水量が500ミリを超える記録的な大雨となった。これにより、始良市において、水道管等の水道施設が破損し、断水が生じたため、災害救助法に基づき始良市に本市上下水道局職員を派遣し、応急給水活動を実施
- ・活動に要した経費は、鹿児島県から長崎県を通じて長崎市（一般会計）に支払われることとなっているが、当該経費を水道事業会計で一時的に負担していることから、一般会計からの繰出金を受け入れるため他会計補助金の増額補正を行うもの

### (2) 活動内容等

- ア 【活動内容】 拠点給水
- イ 【派遣期間】 令和7年8月10日～8月14日
- ウ 【派遣先】 鹿児島県始良市
- エ 【派遣人員】 4名（1班4人体制）



【始良市での拠点給水作業の様子】

### (3) 応急給水活動に要した経費

(単位:千円)

経費		金額
	主な内容	
旅費	派遣職員の宿泊費(4泊)ほか	221
人件費	時間外勤務手当(延べ93時間分)	248
通信運搬費	高速道路利用料	30
備消耗品費	給水袋(55枚分)	26
燃料費	ガソリン・軽油代	24
合計		549

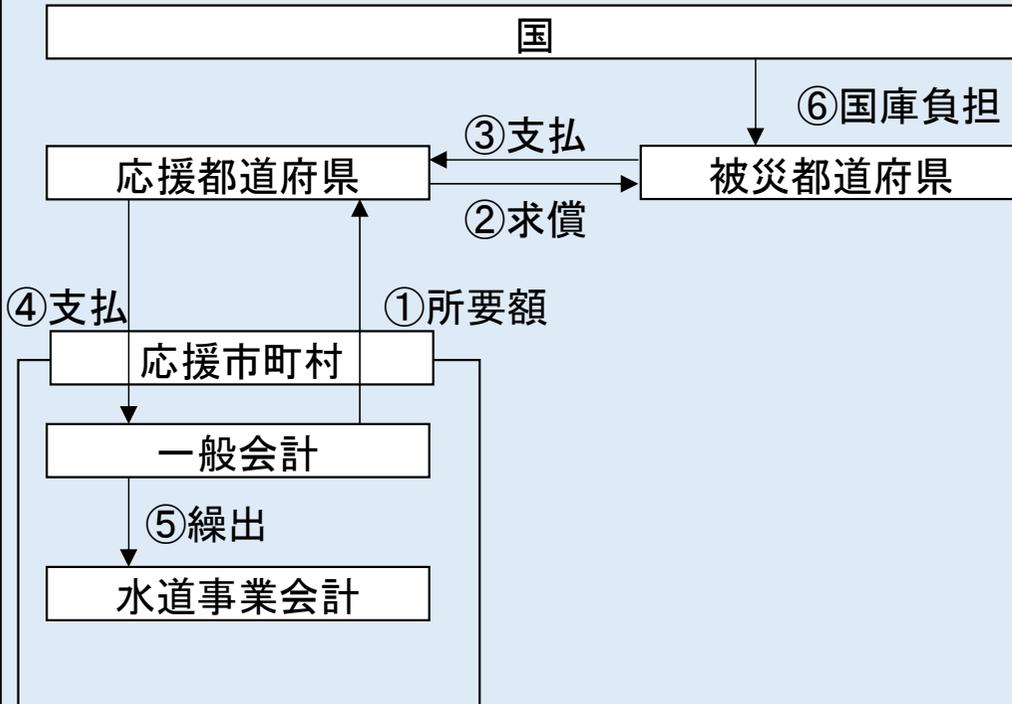
### (4) 補正額

(当該応援給水に係る部分のみ)

(単位:千円)

予算科目		当初予算額	補正予算額	計
款 項 目 節	1 水道事業収益	—	549	549
	2 営業外収益			
	3 補助金			
	1 他会計補助金			

## 【参考】災害救助法に基づく経費負担の流れ



### 【費用負担の流れ】

- ① 応援市町村が応援に要した所要額を報告
- ② 応援市町村管轄の都道府県が所要額を取りまとめて被災都道府県に求償
- ③ 被災都道府県は求償額を応援市町村管轄の都道府県に支払
- ④ 応援市町村管轄の都道府県は市町村に支払い
- ⑤ その後一般会計から水道事業会計へ繰出し
- ⑥ 被災都道府県には最終的に国庫より負担

### 災害救助法に適用する救助の種類（災害救助法第4条第1項）

1. 避難所及び応急仮設住宅の供与
2. 炊き出しその他による食品及び飲料水の供給
3. 被服、寝具その他生活必需品の給与又は貸与
4. 医療及び助産
5. 被災者の救出
6. 被災した住宅の応急修理
7. 生業に必要な資金、器具又は資料の給与又は貸与
8. 学用品の給与
9. 埋葬
10. 前号各号に規定するもののほか、政令で定めるもの

## 6 南部上下水道事務所における電気使用料還付金について

事業名	補正予算額
電気使用料の過誤納還付金	千円 35

### (1) 概要

- ・三和地域センター庁舎の一部を使用している南部上下水道事務所の電気使用料について、入居するテナントの電気使用料算定に用いる子メーターの指針の誤読により、長崎市（一般会計）から過大に請求されていたことが判明したため、その過払い分の返還を受けるもの

※電気使用量の算定及び請求：全額を市が電力会社に支払い、後日、各入居テナント（銀行及びその他）に請求。そのうち、銀行分については子メーターにより積算し、その他については銀行分を控除した額を面積按分により積算し、各自へ請求

### (2) 還付金の金額等について

- ・今回の誤請求は市の誤りによるものであるため、上下水道局を含むテナントには明確な資料があるもの限り、全額返還される

還付額 69,592円（平成22年4月～令和6年3月） ※水道事業会計と下水道事業会計で1/2ずつ折半

【参考】 明確な資料が存在しないため還付されない期間及び金額

期間：平成19年7月～平成22年3月 推計額：9,840円

### (3) 補正額

（還付金に係る部分のみ）

（単位：千円）

予算科目(款項目)	当初予算額	補正予算額	計
1 水道事業収益			
2 営業外収益	—	35	35
6 雑収益			

## 7 水道事業会計補正予算(第3号)総括表

収益的収入及び支出

(単位:千円)

款項目	既決予定額	補正予定額	計
1 水道事業収益	11,019,119	584	11,019,703
1 営業収益	9,568,616	—	9,568,616
1 給水収益	9,140,271	—	9,140,271
2 受託工事収益	4,435	—	4,435
3 負担金	421,023	—	421,023
4 補助金	2,865	—	2,865
5 その他の営業収益	22	—	22
2 営業外収益	1,449,604	584	1,450,188
1 受取利息	36,840	—	36,840
2 負担金	12,220	—	12,220
3 補助金	—	549	549
1 他会計補助金	—	549	549
4 加入金	168,612	—	168,612
5 長期前受金戻入	1,091,104	—	1,091,104
6 雑収益	140,828	35	140,863
3 特別利益	899	—	899
1 固定資産売却益	896	—	896
2 過年度損益修正益	2	—	2
3 その他特別利益	1	—	1
1 水道事業費用	10,257,028	—	10,257,028
収支差引	762,091	584	762,675

## 資本的収入及び支出

(単位:千円)

款項目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的収入	743,998	663,276	1,407,274
1 企業債	227,000	—	227,000
2 出資金	111,362	112,700	224,062
1 他会計出資金	111,362	112,700	224,062
3 工事負担金	129,222	—	129,222
4 補助金	185,937	548,846	734,783
1 国庫補助金	185,937	548,846	734,783
5 固定資産売却代金	157	—	157
6 基金収入	5,974	—	5,974
7 基金繰入金	9,253	1,730	10,983
8 有価証券収入	70,000	—	70,000
9 建設受託金	5,093	—	5,093

(単位:千円)

款項目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的支出	5,060,705	789,967	5,850,672
1 建設改良費	3,912,130	789,967	4,702,097
1 浄水施設費	1,387,915	39,967	1,427,882
2 配水施設費	852,011	—	852,011
3 配水施設整備事業費	1,431,000	750,000	2,181,000
4 新市庁舎建設事業費	44,167	—	44,167
5 量水器整備費	99,632	—	99,632
6 営業設備費	72,591	—	72,591
7 リース債務支払額	24,814	—	24,814
2 建設受託費	5,093	—	5,093
3 企業債償還金	950,967	—	950,967
4 投資	159,516	—	159,516
5 返還金	32,999	—	32,999
資本的収支不足額	4,316,707	126,691	4,443,398
補てん財源			
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	362,803	—	362,803
損益勘定留保資金	2,775,084	126,691	2,901,775
減債積立金	58,941	—	58,941
建設改良積立金	1,066,494	—	1,066,494
基金積立金	53,385	—	53,385